

春日神社

もくじ

宮司挨拶／祭典ごよみ
令和3年初詣のご案内／境内マップ
新年祈願祭郵送対応のお知らせ
古札御守のお焚き上げ
表彰・人事／トピックス
初詣交通規制／厄祓いのご案内

社報 春日神社

歳 末 号（第三十四号）

発行日 令和2年12月20日
発行所 〒870-0031
大分市勢家町4-6-87
春日神社 宮司 宮本隆之
TEL097-532-5638
題字 東郷平八郎

ご挨拶

宮司 宮本 隆之

歳末にあたりご挨拶を申し上げます。

新帝陛下御即位から二年目の本年、輝かしい年明けではありましたが、思いもよらず新型コロナウイルスの流行により、その対応対策に振り回された一年となりました。

当社年間行事最大の夏季大祭神輿巡行を始めとして、各祭典に付随する神賑行事が止む無く中止となったほか、総代会また敬神婦人会・氏子青年会の研修事業等も開催が叶いませんでした。そうした中ではありますが、年間の恒例祭典は申すまでも無く、「立皇嗣の礼当日祭」「教育勅語渙発百三十周年記念祭」や日々の「感染症早期鎮静祈願祭」など、大前での祭典奉仕を欠く事無く務めさせて頂きました。とりわけ「夏越大祓式」に際しましては「疫病消除特別御神符」を奉製のうえ、総代ほかの当社関係者とともに大祓式参列の皆様に頒布致し、心を合わせてご祈念申し上げた次第でございます。

そして愈々迎春です。ここにも感染症の影響が大きく、日々感染者数の動向に注視しながら関係各位の協力を頂き、当初の計画に手を加え或は変更しつつ試行錯誤を重ね、また地元注連縄会もこのような時こそと例年同様の新藁による奉製を行うなど、出来る限りの体制で初詣参拝者の方々をお迎えしたいと考えております。

本年一月、令和の御代最初の「宮中歌会始」

学舎に ひびかふ子らの 弾む声

さやけくあれと ひたすら望む

天皇陛下の御製であります。天皇陛下の大御心のまにまに、新玉の新しき年が氏子崇敬者皆様にとりまして、清けき良き年となりますよう衷心よりお祈り申し上げて、一年間のお礼のご挨拶とさせて頂きます。

一月 一日 歳旦祭

元旦にあたり、皇室の弥栄と国家の繁栄、氏子崇敬者の安寧をお祈りします。

二月 三日 初午祭（摂社 稲荷神社）

本殿の西側に鎮座するお稲荷さんの例祭です。五穀豊穡と産業発展を祈念します。

二月 十一日 紀元祭

日本の国の誕生を祝う祭典です。雅楽の伴奏で国歌を斉唱します。

二月 十七日 祈年祭

本来は農耕儀礼に基づくお祭りですが、今日では稲作のみならず殖産工業すべてに亘って、この一年間の恵みを願う祭典です。

二月 二十三日 天長祭

今上天皇ご誕生の日を慶祝する祭典です。

四月 十二日 春季大祭宵祭

春の大祭のうち、前日祭です。二日間にわたる庄内神楽が奉納されます。

四月 十三日 例祭

当社で一番重要な祭典です。神社本庁からの献幣使を迎えて執り行われます。

四月 二十九日 昭和祭

昭和天皇の御誕生日にあたり、御聖徳を仰ぎ、激動の昭和を偲ぶ祭典です。

五月 一日 摂社金比羅社祭

本殿東側に鎮座する、通称「こんぴらさん」の例祭です。

令和三年

春日神社初詣のご案内

例年多くの初詣参拝者をお迎えしていますが、今回皆様の健康と安全を考慮して、感染症予防対策をいたします。
三が日に限らず混雑をさけてのご参拝に、ご理解ご協力をお願いします。

【縁起物の事前授与について】

- 御神矢（破魔矢・金幣矢ほか）・熊手・干支土鈴等の縁起物は、十二月二十一日（月曜日 冬至）から社頭にてお受けできます。
神札・御守は年間を通じて授与しています。
（年内の授与時間 八時三十分～十七時 於 守札授与所）

【初詣について】

- マスク着用にてご参拝ください。
- 境内は一方通行になります。
- 担当者による誘導にご協力ください。
- 時間帯、状況により神門内への進入は人数を調整させていただきます。
- 授与所窓口も一方通行となります。
- 御朱印は書置き（紙）のみの授与とします。（二月十二日から朱印帳対応）
- おみくじの結び所は設けておりません。引いたおみくじは持ち帰りください。
- 駐車場は当社境内地の「春日公園」か、隣接する「フレスポ春日浦」をご利用ください。
- 境内、駐車場ともに禁煙とさせていただきます。

【ご祈願について】

- 申込み
家内安全や厄除など個人の祈願につきましては当日の受付になります。
- 企業・団体の祈願のみ事前予約が可能です。詳細につきましてはホームページをご覧ください。

●受付場所

期日により受付場所が異なりますのでご注意ください。

「新年祈願受付」の看板にて表示します。

- 個人祈願
一月一日（金）～一月六日（水） 於 参集殿

- 企業団体祈願
（二が日の企業団体祈願受付もこちらです）
一月四日（月）～一月八日（金） 於 本殿

- 企業団体祈願
（七日・八日の個人祈願受付もこちらです）
一月四日（月）～一月八日（金） 於 本殿

※一月九日（土）以降は授与所にてそれぞれの受付を行います。

●受付時間（個人）

- 午前九時～午後五時 ※時間外についてはお問い合わせください。

●祈願場所

- 一月一日（金）～一月六日（水）までの個人祈願は本殿左隣の儀式殿で、企業団体祈願は本殿で行いますが、時間が重なった場合は儀式殿となります。

社務所

神楽殿

古札納所

手水舎

楠

神門

神札(おふだ)・御守授与所テント

おみくじ御酒

楠

緑起物 1/4まで 1/5以降は授与所テント

出店

トイレ

駐車場

神札・御守・縁起物の授与(おふだ) 下記の通りとなります

●	12月31日 23:00 ~	1月1日 7:00
●	1月2日・3日	7:00
●	1月4日・5日	6:30
●	1月6日	7:00
●	1月7日以降	8:30

神札・御守・縁起物の授
(おふだ)
下記の通りとなります。

- 12月31日 23:00 ~ 1月1日
- 1月2日・3日 7:00
- 1月4日・5日 6:30
- 1月6日 7:00
- 1月7日以降 8:30

古札納所

楠

鉛水

門
神

おみくじ
御神酒

楠

神札(おふだ)・御守
授与所テント

縁起物
1/4まで
1/5以降は授与所テント

丑 迺

丑 迺

トイロ

駐車場

社務所

新年祈願祭 郵送対応のお知らせ

例年初詣の折にその年の家内安全、厄除などの祈願祭を多くの方が受けられます。

今回の新型コロナウイルスの感染拡大によりご来社を控える方に対して、ご祈願した神札をご自宅にお送りする郵送祈願を、下記の通りに行うこととなりましたのでお知らせ申し上げます。

【申込期間】

- 令和二年十二月二十一日～
- 令和三年一月十五日

【申込方法】 二通りあります

- 神社ホームページより申込書をダウンロードいただき、FAX（〇九七・五三二・五四七三）もしくはご郵送ください。

- 電話で直接お申込み

TEL（〇九七・五三二・五六三八）

【初穂料】

- 家内安全・厄除・安産などの個人祈願 五、〇〇〇円（一願意での初穂料です）
- 企業など団体祈願 一〇、〇〇〇円

※別途送料五〇〇円

【納金方法】 二通りあります

- ※初穂料は神札到着後、納付となります
- 現金書留にて神社社務所までご郵送ください。

- 神社の銀行口座にお振込みください。（口座番号は神札郵送時にお知らせします。）

【撤下品】

- 御祈願いたしました神札以外に、らくがき菓子をお頒ちいたします。

※祈願祭は新年の社頭にて神職が執り行います。その為、発送には時間がかかりますので、その点ご了承下さい。

古札御守の お焚き上げ

ご家庭や会社などでお祀りした神札や御守は古札納所にお納めください。

お納め可能なものは神社でお受けいただいたものと、注連飾り（橙は外す）に限ります。

門松・鏡餅・結納飾り・ぬいぐるみ・人形など燃えないものは焼納できません。ご協力の程お願いいたします。

表彰

◎神社本庁規定表彰

令和二年二月三日付

第三条第二号

宮司 宮本 隆之

第三条第三号

責任役員 矢野 利幸

人事

退職

令和二年 十月三十一日付

権欄宜 青井 宏之



○天皇陛下御即位奉祝パネル展を開催

天皇陛下の御即位をお祝い申し上げ、皇室敬慕意識の高揚をはかるべく神社本庁が貸出を行っている「令和御大典記録写真パネル」展を、十月十六日から十日間に亘り当社参集殿を会場に実施しました。これは大分県神社庁大分支部（宮本隆之支部長）の教化活動に協賛したものです。

開催期間が秋季大祭と重なったこともあり、総代や敬神婦人会が研修の一環として拝観したほか、大祭奉納に来社した子ども神楽の児童たちや保護者、さらには七五三参拝の家族連れなど、御即位記念映画の「第一二六代 天皇陛下御即位をお祝いして」を随時上映する中に、多くの来場者がありました。

○手水舎を

センサー式に切り替え

本紙前号でコロナ禍対策として、従来の柄杓による手水から青竹を利用したの流水でお清めをして頂く旨のお知らせを致しましたが、今回この形式をさらにすすめてセンサー式に切り替え、初詣にも対応するべく注ぎ口を五口と致しました。

○春日公園入口に

看板を設置

国道十号線西春日交差点から北に向けて直進すると当社に至りますが、そこは境内南西の角にあたり、春日公園入口でもあります。

春日の杜に違和感の無いように、そして伝統的な日本の美を象徴する雰囲気となるようにデザインしました。是非ともご覧頂きたいと存じます。



○秋季大祭に

今年も子ども神楽奉納

昨年はラグビーワールドカップのイベントを兼ねた九団体が参加し、神楽殿にて「子ども神楽大会」が開催されましたが、参拝者にとっても好評であったことから、本年は当社秋季大祭の奉納行事として「大分にぎわし隊」のお世話により「丹溪子ども神楽」「小池原子ども神楽」を迎えて執り行われました。舞台上ではお囃子や舞の練習の成果をしっかりと出していました。小さい子供たちの舞は大変かわいらしく、また大人顔負けの演技をする神楽もあり、大変賑やかな楽しい奉納となりました。



疫病退散を願う
神楽「アマビエ」

神社周辺交通規制のご案内

例年三が日の初詣参拝者は約三十万人を数えます。この多くの方々をお迎えするべく準備にかりました。熊手や福笹・千支土鈴など数多くの縁起物がある中、神職巫女が連日破魔矢の奉製作業を行っています。尚、駐車場は境内春日公園を開放するほか、隣接の「フレスポ春日浦」も利用できますが、大晦日から周辺の進入路については交通規制が行われますのでご注意ください。

◎指定車両以外進入禁止

12月31日午後9時より 1月7日午後2時まで
 1月9日午前9時より 午後4時まで
 1月10日午前9時より 午後4時まで
 1月11日午前9時より 午後4時まで

◎指定方向規制

12月31日午後11時より 1月1日午前5時まで
 1月1日午前8時より 午後8時まで
 1月2日午前8時より 午後7時まで
 1月3日午前8時より 午後7時まで



国道10号線の中春日交差点から春日神社に向った場合、右車線は春日公園内駐車場へ、左車線はフレスポ春日浦駐車場への進行となります。

厄祓いのご案内

昔から日本では災難の起こりやすい年廻りとして、ある時期の年齢を「厄年」として忌み嫌うてきました。厄年というのは、一般的に男性が25歳・42歳・61歳、女性が19歳・33歳・37歳で、特に男性の42歳、女性の33歳は大厄と言われ、その前年を前厄、当年を本厄、翌年を後厄として前後3年間を特に忌み嫌うて慣わしとなっています。

この厄年の年齢は、社会的にも重要な役割を担う時期にもあたります。厄年というのは現代の生活にもあてはまる人生の転回期であり、肉体的にも精神的にも調子を崩しやすい注意すべき時期とも言えるでしょう。

謙虚に、感謝の心で神様に手を合わせ、神々のご加護で無事に過ごせるよう祈りください。神社ではいつでも厄祓いのご祈願を奉仕いたしております。

〈令和3年の厄年表〉※年齢は数え年

女 性						男 性				
61歳	37歳	34歳(後厄)	33歳(本厄)	32歳(前厄)	19歳	61歳	43歳(後厄)	42歳(本厄)	41歳(前厄)	25歳
昭和36年生	昭和60年生	昭和63年生	平成元年生	平成2年生	平成15年生	昭和36年生	昭和54年生	昭和55年生	昭和56年生	平成9年生

※ご祈願料はお一人様五〇〇〇円となります。
 ※男女の数え61歳は還暦のお祝いの歳にも当たります。
 同窓会など団体での申し込みの場合は、社務所までお問い合わせください。